岩国市水田放牧・集落営農研修会が開催される

岩国農林事務所畜産部 平成20年9月11日

「集落ぐるみの営農体制の整備」や「省力的に土地管理ができる山口型放牧の導入」等による安定的に持続する集落づくりに向けて、集落リーダー、関係者を対象とした研修会が平成20年8月26日に岩国市二鹿で開催され、近隣の集落営農組織や中山間地域等直接支払制度協定集落のリーダー等50名の参加がありました。

現地では、今年6月から初めて山口型放牧に取り組んでいますが、電気牧柵の設置の 状況や放牧の効果を参加者全員で確認しました。

その後、二鹿集会所へ移動し、農林事務所職員から山口型放牧の概要と効果や集落営農の推進などの説明が行われました。また、意見交換では、水田放牧の取組への支援策や 牛の借り受け方法等について質問が出されました。

主催の岩国市耕作放棄地検討協議会と岩国市担い手育成総合支援協議会では、今後も地域で取り組む営農情報等について積極的に提供していくこととしています。





現地ほ場